

会長挨拶

津支部 伊藤 和夫

この度、皆様のご好意により再度会長に就任させていただきました。今期も引き続き東海ブロック会会長を受け、さらに日整常務理事学術部長という役職を授かり、戸惑いと責任の重さを感じております。

執行部の先生方にはいろいろご迷惑をかけることになるかもしれませんが、私なりに一生懸命頑張りますのでよろしくお願い申し上げます。昨年の10月から社会保険局の審査部門が全国健康保険協会に変わり、指導監査が東海北陸厚生局三重支部となり、今まで以上に組織として機能しておられるように思われます。昨年10月に新しい形になったばかりでしたが、11月5日に個別指導が行なわれ、また近々行なわれるように聞いております。これは、昨年6月の朝日新聞報道による影響も多分にあると思いますが、昨年から今年にかけて会計検査院の調査でも、全国的に多部位・濃厚診療・短期入替等の指摘もあった様に聞いております。今までは、個別指導は外部からの情報で実施されていましたが、厚生局の指導も少し変わってきているように思われます。各先生方におかれましては、正しい診断・正しい施術・正しい請求に心がけていただければ何も心配することはありません。本会も新しいスタッフと共に時代の変革に対応し、会員の皆さんとよりよい社団を目指し、作り上げていきたいと思っております。今後もより一層のご指導とご協力をおねがいします。

三乗整たより

2009.7.25発行
平成21年度第1号

協同組合理事長挨拶

伊勢支部 伊藤 宣人

平成 21 年 5 月 17 日、三重県柔道整復師協同組合通常総代会におきまして、皆様のご推挙により、理事長に就任させて頂きました。通常総代会でお話させていただきましたように、組合の基本理念として三重県柔道整復師協同組合は柔道整復師の業務のサポートを努める団体である事、また、母体は三重県柔道整復師会である事、このことをしっかりと認識して業務を行って行きたいと思っています。今後の目標と致しましては、柔道整復師を取り巻く社会的、経済的な環境は極めて厳しいものがあり、柔整専門校の乱立による柔道整復師の過当競争や、医療保険制度抜本改革による療養費制度の見直し、メディアによる柔整バッシングなどによる来院患者の減少、収入のマイナス要因ばかりが目につきます。

このような厳しい社会情勢を勘案し大きな利益を求めず、実現可能な組合の事業に取り組んで行きたいと思っております。特に今年度は、協同組合として携帯メール・PC メールを活用し組合員の皆様に有用な情報を速やかに発信できるシステムの構築を考えています。どうかこれら協同組合の目的をご理解いただき、業務発展のため皆様方の更なるご支援ご協力をお願い申し上げます。

保険担当副会長挨拶

伊勢支部 伊藤 宣人

平成 21 年度、役員改選におきまして会員の皆様方のご理解とご支援をいただき、7 期目の信任の運びとなりました。皆様には心より御礼申し上げます。百年に一度の未曾有の不景気のなか、我々を取り巻く環境はまことに厳しいものがあります。

今年に入り、奈良産業大学野球部前監督・同志社大学柔道部前監督による不正事件をはじめ、近県社団会員における架空不正事件と真面目な柔道整復師にとって目を覆いたくなるような不祥事が続いています。近年、柔道整復師のモラルの低下が強く指摘されていますが、受領委任の取扱いの歴史的背景と成り立ち、そして保険取扱いの重要性和適正化を再認識し、プロとしての自覚をしっかりと持つ必要があります。日整においては平成 21 年度・事業計画のひとつとして、柔道整復師が行う医療行為のエビデンスを明らかにするため、国立大学法人富山大学において寄附講座を開設する事となりました。さまざまな研究が施術における多くの問題解決につながり、学術体系と職域拡充の確立に繋がる良い結果が報告されることを、大いに期待するものであります。

また、本会におきましては、国の法律により法人制度を抜本的に改革するため、平成 20 年 12 月 1 日、施行日から 5 年以内に新制度に移行しなければなりません。新公益法人に移行するためには、数々のハードルを乗り越えなければならない、特に移行に必要な公益目的事業の実施費用が全体の 50%以上必要とされています。新公益法人に移行するおおきな意義は、国民、地域・社会、行政・保険者等に信頼される法人組織である事、さらに新公益社団会員として質の高い柔道整復師の一員である事ではないでしょうか。

今後の事業推進につきましては、会員の皆様方の為、持てる力を最大限に発揮して邁進する所存でございます。どうか一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

学術担当副会長挨拶

鈴鹿支部 豊田 長億

平成 21 年 5 月 17 日の通常総会で指名副会長と学術を担当することになりました鈴鹿支部の豊田と申します。何分にも浅学菲才の身でございますので、会員の皆様のご支援、ご指導を切に宜しくお願いします。

日頃は本会の運営に際し多大なご協力とご鞭撻を賜り誠にありがとうございます。5 月と 6 月の審査会のお知らせでご案内しましたように、今年 10 月 4 日(日)学術保険研修会の学術部門は実技を取り入れた研修会と考えています。まず「脱臼あれこれ」で顎関節をテーマに考えておりますので、顎関節脱臼で苦労した経験等を広く会員より募集しましたところ数名の会員からの申し出がありました。有難うございました。各支部学術委員の先生と伊藤昌夫学術副部長と一緒にがんばってやりますので、何か一つでも“学術保険研修会に参加してよかったなあ、”という声を期待し企画しております。また今年は 4 年に一度のビッグイベントであります東海接骨学会が当地四日市市文化会館にて 11 月 8 日(日)に開催されます。通常総会で説明させてもらったように、今年からは「(社)日本柔道整復師会第 44 回東海接骨学会三重大会」名称が変更になり今年の 4 月から準備に入っていますが会員・役員・各支部学術委員全員に協力してもらい、成功裏に終わりたいと存じますので宜しくお願いします。また本会からは桑名支部の栗田正典先生の「競技ドッチボールにおける DIP 損傷の発生頻度及び発生機転」という内容の発表があります。ぜひご拝聴ください。さらに今後に役立つように学会準備の全ての流れが誰にでもわかるようにするため、多々ある学会準備資料をメディアとしてしっかりと残そうと考えております。次の代にきちとした形で残すことが私の使命と考えております。また会員の先生方で“これは”という論文をデータとして残していただき、また学術部まで申し込んでもらえれば幸甚に存じます。どうか柔道整復学の構築のためにご協力をお願いします。

最後になりますが平成 21、22 年度、伊藤和夫先生が日整の常任理事・学術部長に、また伊藤宣人先生が同じく学術委員に就任されました。本会としては非常に重要なことと思います。特に学術に関しては日整から直行便の情報が入ってくることと思いますので、素早い情報伝達に努めたいと存じます。どうか温かいご理解とご協力をお願いしまして就任挨拶及び活動方針させていただきます。

総務部長挨拶

四日市支部 小柴 徳太郎

この度 総務部長の任を頂きました小柴徳太郎です、突然の組織の要の任に戸惑いを感じながらも数年後には公益法人への認可を頂く為、行政が納得するような事務処理の整備や勉強会など準備が山積してくると思います、このような状況に対処することがここ数年の重要な職責と考えております。現状の柔整師の立場は非常な危機感を持って考え行動し準備をして社会から信頼を得る団体創りを考えなければならない、準備しなければ社会構造の中からはじき出されてしまうことに成りかねないと思います。

* 保険制度の脆弱と報道機関の非難報道

* 飽和状態(現在全国にある柔整学校は約 100 校に成ろうとしているそうです) * 捻挫理論が存在しているのに対応する手技が確立されていない (早期の手技の構築が出来る体制作り)

* 政局の不安定上げたらきがありません。

危機感を持って、全会員一丸となって前進できる組織作りが今後の責務と考えております。

宜しくお願いを申し上げます。

柔道部長挨拶

伊勢支部 橋本 誠

本会の柔道部長をさせていただき、3年目を迎えることとなりました。本年度もすでに3ヶ月が過ぎ、本会の柔道関係の一番のイベントであります県下少年柔道大会を無事に終えることができました。これも会員の皆様方の多大なるご協力のおかげと深く感謝しております。現在、各団体が公益法人化に向けて試行錯誤している中、本会柔道部として微力ながら各スポーツ大会等の救護、少年柔道の指導等という形で努力しております。柔道部の活動内容につきましては、毎年余り変化のないものだとは思いますが公益法人化に前向きな活動、柔整師をアピールできるような活動等、良い意見でも伺えれば会員の皆様と論議し、より良い活動をしていきたいとおもっております。本年度の行事もまだまだたくさん残されています。これらを無事に遂行するため、会員の皆様方のご協力なしでは大変難しいと思っております。今後とも宜しくお願いします。

広報部長挨拶

桑名支部 伊藤 昌夫

広報部長の伊藤昌夫です、よろしくお願いします。広報部としましては、

●読みやすく、わかりやすく ●年2回の三柔整だより発刊 ●各支部だより ●会員皆様からのご投稿
など取り混ぜ、充実した誌面作りを目指します。

つきましては、各支部広報部員の先生方にはお手間を掛けますが、どうかよろしく御協力お願いします。

介護保険部長挨拶

桑名支部 加藤 進

私は、介護を担当して5年目をむかえています。これからは高齢化の最後の急な登り坂を迎え、そして今感じていることは、高齢者の在宅療養のニーズがあるにもかかわらず、放置されている現状です。

介護・柔整の役割は高齢者ひとりひとりが尊厳をもって生きられるように、生活機能低下を起こしている状態に、適切なアプローチができるのが我々の団体だと考えます。予防対策の推進としては①転倒骨折予防教室 ②骨粗鬆症予防 ③負傷後の機能回復などを科学的根拠に基づく柔整が必要だと感じます。

これからも地域支援事業が柔道整復師の施術所で開催できるように行政に働きかけて行きます。

経理部長挨拶

伊賀支部 西口 二三雄

本年度総会におきまして、会員の皆様方の御信任をいただき、心より厚く御礼申し上げます。この度、経理部長を仰せつかりました。

浅学非才の私にとっては大変重責ではございますが、会の発展のため、また会員皆様方から必要とされ、喜んでいただける理事を目指し、誠心誠意努力してまいりたいと思っております。過去には、柔道を担当させていただき、多くの諸先輩方と出会うことで自身をたかめていくことができました。その経験を生かし、この職を全うしていきます。現在、多数の学校が設立され、多くの卒業生が柔道整復業界に参加しています。私共先輩者が若い力に対し、この業界のすばらしさを教授することで、今後の柔道師業界の発展に力を合わせていきたいと考えておりますので、何卒、皆様のご指導、ご協力をいただきますようお願い申し上げてご挨拶とさせていただきます。

会務・会長執務報告

(平成20年10月～平成21年7月)

本 会 事 業				会 長 執 務			
月	日	曜 日		日	曜 日		
10	5	日	学術保険研修会	7	土	卒後臨床研修講習会③	愛整会館
	7	火	申請書提出	11	土	日整理事会・参与会	日整会館
	8	水	自主審査会	12	日	第16回日整生涯学習講習会・会長会	日整会館
	9	木	介護保険審査会	13	月	第17回日整全国少年柔道大会	講道館
	15	水	労災審査会	21	火	第32回日整全国柔道大会	日整会館
	19	日	協会健保審査会	26	日	日整広報委員会	愛整会館
	19	日	第45回三重県実業柔道大会	28	火	卒後臨床研修講習会閉講式	日整会館
	26	日	第6回理事会			日整IT委員会	
	27	月	平成20年度中間監査				
	27	月	国保審査会				
11	2	日	三重県社団設立40周年記念式典夕食会	11	木	日整会長会・税務委員会	日整会館
	3	月	三重県社団設立40周年記念式典	16	日	第43回東海接骨学会	岐阜県
	7	金	申請書提出・自主審査会	17	月	第90回中部接骨学会	日整会館
	13	木	介護保険審査会	23	日	日整理事会	東京都
	19	水	労災審査会	24	月	日本柔道整復接骨医学学会	愛整会館
	25	火	協会健保審査会	29	土	機能訓練指導員認定講習会	
	30	日	国保審査会	30	日		
	30	日	福祉有償運送運転従事者講習④-1				
12	7	日	福祉有償運送運転従事者講習④-2	12	日	全国IT担当者会議	日整会館
	8	月	申請書提出・自主審査会	14	日	日整合同委員会	日整会館
	9	火	介護保険審査会	16	火	柔整連フォーラム	東京都
	11	木	労災審査会				
	17	水	協会健保審査会				
	21	日	第7回理事会				
	22	月	第1回選挙管理委員会				
	22	月	国保審査会				
1	7	水	申請書提出・自主審査会	1	火	日整理事会	日整会館
	8	木	労災審査会	25	日	中和医療専門学校新年交歓会	名鉄グランドホテル
	9	金	介護保険審査会	27	火	柔道整復試験財団研修管理者合同委員会	東京都
	11	日	第8回理事会				
	18	日	福祉有償運送運転従事者講習⑤-1				
	21	水	協会健保審査会				
	25	日	福祉有償運送運転従事者講習⑤-2				
	26	月	国保審査会				
2	1	日	第9回理事会	2	金	日整国民年金基金第2回理事会	日整会館
	6	金	申請書提出・自主審査会	13	土	日整広報部会	日整会館
	9	月	介護保険審査会	14	日	東海ブロック会会長会・中部接骨学会合同会議	マリネットアソシアホテル
	11	水	仲野弥和先生藍綬褒章受章祝賀会	17	火	日整理事会	日整会館
	12	木	労災審査会	19	木	柔道整復試験財団第2回評議員会	KKRホテル東京
	18	水	協会健保審査会	20	金	日整国民年金基金第2回代議員会	日整会館
	25	水	国保審査会	21	土	埼玉県社団設立60周年記念式典	パレスホテル大宮
	25	水		22	日	東海ブロック会会長会・予算理事会	愛整会館
3	1	日	第10回理事会	3	木	日整IT委員会	日整会館
	6	金	申請書提出・自主審査会	6	金	中和医療専門学校卒業式	中和医療
	9	月	介護保険審査会	7	土	米田柔整専門学校卒業式	米田柔整
	12	木	労災審査会	8	日	第31回関東柔道整復学会	宇都宮グランドホテル
	18	水	協会健保審査会	27	金	日整理事会	日整会館
	20	金	第50回通常総会(予算)・役員選挙	29	日	日整臨時総会・臨時代議員会	日整会館
	24	火	機能訓練認定柔道整復師フォローアップ講習会				
	24	火	国保審査会				
4	7	火	申請書提出・自主審査会	4	土	東海ブロック会会長会・監査会	愛知県
	9	木	労災審査会			米田柔整専門学校入学式	米田柔整
	12	日	理事会①・柔道練習	6	月	中部接骨学会・東海ブロック会打合せ	中和医療専門学校
	15	水	公的審査会			中和医療専門学校入学式	
	19	日	福祉有償運送運転従事者講習①-1				
	24	金	国保審査会				
	26	日	平成20年度会計監査				
	26	日	福祉有償運送運転従事者講習①-2				
5	7	木	申請書提出・自主審査会	5	木	東海ブロック会会長会・決算理事会	愛整会館
	10	日	理事会②・保険研修・柔道練習				
	14	木	労災審査会	24	日	京都府社団周年記念式典	京都府
	17	日	第51回通常総会・懇親会				
	20	水	公的審査会				
	23	土	第15回柔整師杯少年柔道大会前日準備				
	24	日	第15回柔整師杯少年柔道大会				
	24	日	第21回柔整師杯大会				
	26	火	国保審査会				
6	8	月	申請書提出・自主審査会	6	日	日整代議員会 総会	日整会館
	11	木	労災審査会	28	日	長野県社団周年記念式典	長野県
	14	日	福祉有償運送運転従事者講習会②-1				
	17	水	公的審査会				
	21	日	福祉有償運送運転従事者講習会②-2				
	26	金	国保審査会				
7	7	火	申請書提出・自主審査会	7	日	東海ブロック会役員協議会	愛整会館
	9	木	労災審査会	18	土	東北ブロック学会	山形県
	12	日	理事会③・保険研修・柔道練習	19	日	四国ブロック学会	徳島県
	15	水	公的審査会	20	月	第28回東海ブロック会柔道大会	愛知県
	19	日	三柔整ゴルフ大会	26	日	柔整師杯第6回東海少年柔道選手権大会	
	28	火	国保審査会				

平成20年度 理事会報告

《第6回理事会》

日 時 : 平成20年10月19日(日)
 場 所 : 三重県柔整会館 定足数 11名
 出席者 : 伊藤(和) 伊藤(宣) 伊藤(紀) 山本 前田 任田 加藤 亀山
 服部 橋本 福岡
 オブザーバー(監事) 豊田・五島
 報告事項 1 国保・労災・公的・自賠報告
 2 日本柔道整復接骨医学会評議員総会について
 3 学術・保険集団指導会について
 4 日整全国柔道大会結果について
 5 ウイルス対策について
 審議事項 1 40周年記念事業について
 2 三柔整だよりの作成について

《第7回理事会》

日 時 : 平成20年12月21日(日)
 場 所 : 三重県柔整会館 定足数 11名
 出席者 : 伊藤(和) 伊藤(宣) 伊藤(紀) 山本 前田 任田 加藤 亀山
 服部 橋本 福岡
 オブザーバー(監事)
 報告事項 1 国保・労災・公的・自賠報告
 2 健保組合からの返戻等最近の動きについて
 3 第17回日本柔道整復接骨医学会・評議員会・総会について
 4 40周年記念事業決算報告について
 5 全国IT担当者会議について
 6 第43回東海接骨学会・第90回中部接骨学会について
 7 日整全国少年柔道大会および日整全国柔道大会会計報告について
 8 桑名市地域包括支援センター運営協議会について
 9 税務経営実態調査報告会について
 10 中学校授業での柔剣道授業の正規化について
 審議事項 1 平成21年度一般会計予算編成について
 2 仲野弥和会員の藍綬褒章受賞を祝う会について
 3 福祉有償運送運転従事者講習会の開催について
 4 ホームページの開設と運用について
 5 日程変更について
 6 出張(行事)報告書に関する取扱について
 協議事項 1 本会柔整師電算システムの改善について

《第8回理事会》

日 時 : 平成21年1月11日(日)
 場 所 : 三重県柔整会館 定足数 11名
 出席者 : 伊藤(和) 伊藤(宣) 伊藤(紀) 山本 前田 任田 加藤 亀山
 服部 橋本 福岡
 オブザーバー(監事) 豊田・五島
 報告事項 1 国保・労災・公的・自賠報告
 2 平成19年度4月以降新規加入会員に対する保険指導会について
 3 障害者自立支援法の見直しに関する社会保障審議会障害者部門会の報告の概要について
 福祉有償運送運転従事者講習会について
 審議事項 1 平成21年度事業計画素案について
 2 平成21年度一般会計予算素案について
 3 日本柔道整復接骨医学会等に個人的に応募し採用された研究発表した場合の奨励金の扱いについて
 4 中部・東海接骨学会三重県当番開催に伴うセミナー演者2名の選任について
 協議事項 1 平成21年度県下少年柔道大会の準備について

《第9回理事会》

日 時 : 平成21年2月1日(日)
 場 所 : 三重県柔整会館 定足数 11名
 出席者 : 伊藤(和) 伊藤(宣) 伊藤(紀) 山本 前田 任田 加藤 亀山
 服部 福岡
 オブザーバー(監事) 豊田・五島
 報告事項 1 国保・労災・公的・自賠報告
 2 健保組合等からの施術録(写)の開示請求について
 3 年末、年始における休診中の初検時の休日加算の是非について
 4 自賠責保険の請求について
 5 日整の負傷者名の多部位調査結果について
 6 会計検査院の検査について
 審議事項 1 平成21年度事業計画素案について
 2 第50回通常総会について
 協議事項 1 平成21年度福祉有償運送運転従事者講習会に関して

《第10回理事会》

日 時 : 平成21年3月1日(日)
 場 所 : 三重県柔整会館 定足数 11名
 出席者 : 伊藤(和) 伊藤(宣) 伊藤(紀) 山本 前田 任田 加藤 亀山
 出席者 : 福岡 橋本
 オブザーバー(監事) 豊田・五島(清)
 報告事項 1 国保・労災・公的・自賠報告
 2 会計検査院の検査について
 3 平成20年度救護報告について
 4 福祉有償運送運転従事者講習会のヘルパー養成学校とのタイアップについて
 5 機能訓練資格取得者のフォローアップ研修について
 6 ホームページの開設について
 審議事項 1 平成21年度事業計画(案)について
 2 平成21年度一般会計予算(案)について
 3 平成21年度柔整師杯県下少年柔道大会について
 4 第50回通常総会タイムスケジュールについて
 5 桑名支部水谷澄夫会員の居宅介護支援事業所の新規開設について
 6 平成20年度学術保険研修会タイムスケジュールについて

平成21年度 理事会報告

《第1回理事会》

日 時 : 平成21年4月12日(日)
 場 所 : 三重県柔整会館 定足数 11名
 出席者 : 伊藤(和) 伊藤(宣) 豊田 伊藤(紀) 山本 任田 加藤 亀山 服部 榊田
 出席者 : 福岡 橋本 伊藤(昌) 小柴 西口
 オブザーバー(顧問) 加藤(正)
 報告事項 1 国保・労災・公的・自賠報告
 2 各会議等について
 3 日整の公認「私的研究会」の規定の変更について
 4 柔道整復師法の一部改正案について
 5 第44回東海ブロック・第91回中部接骨学会について
 6 福祉有償運送運転従事者講習会開催について
 7 機能訓練指導員の更新について
 8 ホームページの公開について
 審議事項 1 新理事の役職について
 2 第51回通常総会のタイムスケジュールについて
 3 通常総会後の懇親会の開催について
 4 柔整師杯県下少年柔道大会について
 5 三重県柔道整復師会定款施行細則等の改正について
 6 会員名簿(顔写真入)作成について

《第2回理事会》

日 時 : 平成21年5月10日(日)
 場 所 : 三重県柔整会館 定足数 11名
 出席者 : 伊藤(和) 伊藤(宣) 豊田 山本 任田 加藤 亀山 服部 榊田
 出席者 : 橋本 伊藤(昌) 小柴 西口
 オブザーバー(顧問) 加藤(正) (監事) 小川
 報告事項 1 国保・労災・公的・自賠報告
 2 第44回東海ブロック・第91回中部接骨学会に係わる会議について
 3 福祉有償運送運転従事者講習会受講者数報告
 4 機能訓練指導員の更新手続き報告
 5 介護事業所報告について
 審議事項 1 公益社団法人移行について
 2 柔整師杯県下少年柔道大会について

《第3回理事会》

日 時 : 平成21年5月17日(日)
 場 所 : ホテルグリーンパーク津 定足数 11名
 出席者 : 伊藤(和) 伊藤(宣) 豊田 伊藤(紀) 山本 任田 加藤 亀山 榊田
 出席者 : 橋本 伊藤(昌) 小柴 西口
 オブザーバー(顧問) 加藤(正) (監事) 小川 (旧監事) 五島
 報告事項 1 通常総会の出席者について
 2 事務所問題について

理事会報告につきましては、報告内容及び審議事項、協議事項内容のみ掲載しております。
 結果等につきましては事務局で閲覧することができます。

今後の事業日程

本 会 事 業				日 整・東 海			
月	日	曜		月	日	曜	
8	7	金	申請書提出・自主審査会	8	30	日	東海ブロック会長会・柔道部長合同会議
	13	木	労災審査会				全国大会選手・審判激励会
	19	水	公的審査会				奈良県社団周年記念式典
	25	火	国保審査会				
9	6	日	理事会④・保険研修・柔道練習	9	13	日	卒後臨床研修開講式
	7	月	申請書提出・自主審査会		22	火	日整親善ゴルフ大会
	10	木	労災審査会				
	13	日	福祉有償運送運転従事者講習会③-1				
	16	水	公的審査会				
	27	日	福祉有償運送運転従事者講習会③-2				
	29	火	国保審査会				
10	4	日	学術保険研修会	10	4	日	卒後臨床研修
	7	水	申請書提出・自主審査会		11	日	第17回日整生涯学習講習会・会長会
	8	木	労災審査会		12	月	第18回日整全国少年柔道大会
	18	日	第46回三重県実業柔道大会				第33回日整全国柔道大会
	21	水	公的審査会		25	日	卒後臨床研修
	25	日	理事会⑤				
	25	日	平成21年度中間監査				
	27	火	国保審査会				
11	6	金	申請書提出・自主審査会	11	7	土	東海接骨学会・中部学会準備
	12	木	労災審査会		8	日	第44回東海接骨学会
	15	日	福祉有償運送運転従事者講習④-1				第91回中部接骨学会
	18	水	公的審査会		15	日	卒後臨床研修開講式
	25	水	国保審査会		22	日	日本柔道整復接骨医学会
	29	日	福祉有償運送運転従事者講習④-2		23	月	
					29	日	愛知県社団周年記念式典
12	7	月	申請書提出・自主審査会	12	6	日	全国IT担当者会議
	10	木	労災審査会				
	16	水	公的審査会				
	25	金	国保審査会				
平成22年				平成22年			
1	7	木	申請書提出・自主審査会	1			東海ブロック会会長会
	10	日	理事会⑥				
	10	日	新春意見交換会				
	14	木	労災審査会				
	20	水	公的審査会				
	24	日	福祉有償運送運転従事者講習⑤-1				
	26	火	国保審査会				
	31	日	福祉有償運送運転従事者講習⑤-2				
2	4	木	労災審査会	2	13	土	東海ブロック会会長会・中部接骨学会合同会議
	8	月	申請書提出・自主審査会				
	17	水	公的審査会				
	21	日	理事会⑦・保険研修				
	26	金	国保審査会		27	土	東海ブロック会会長会・予算理事会
3	8	月	申請書提出・自主審査会	3	7	日	関東ブロック学会
	11	木	労災審査会		13	土	米田柔整専門学校卒業式
	14	日	理事会⑧				中和医療専門学校卒業式
	17	水	公的審査会				
	21	日	第52回通常総会(予算)				
	26	金	国保審査会		28	日	日整臨時代議員会・臨時総会

本年度から、会長が日整常務理事に就任のため、会長業務については変更場合があります。

第13回三重県学術・保険研修会

平成20年10月5日(日)午前10時より津アストホールにおいて第13回三重県学術・研修会が開催されました。前田総務部長司会のもと伊藤和夫会長から開会の挨拶がありました。平成20年6月1日の新聞社などによる柔整バッシング影響による健保組合等の聞き込み、締めつけが厳しくなる為保険取り扱い、患者さんの問診を個々で対応する、また愛知県主催による機能訓練講習会参加の呼びかけ、三重県柔整40周年記念祝典出席への呼びかけ、社会保険事務局から全国健康保険協会への変更について話されました。

次に三重県国民健康保険団体連合会から国保申請書の注意点の説明がありました。

保険担当副会長から保険部よりのお知らせ(申請書の問題と自賠責Q&A・質疑応答)がありました。

- ① 新聞社等の柔整バッシングについて(水増し・架空請求・過剰宣伝の注意)
- ② 急性・亜急性の記載。
- ③ 日整から全国社団への負傷部位割合確認について(正しい診断・正しい施術・正しい請求)
- ④ 保険者による返戻について(問診表作成・初診時の説明、同意を行う)
- ⑤ 骨折・不全骨折・脱臼の医師の同意について(保険者よりの問い合わせがあった場合必ず、回答を行なう)
- ⑥ 患者さんとのコミュニケーションを行なう。
- ⑦ 全国健康保険協会の審査が厳しくなる可能性について。
- ⑧ 自賠責最近の問題点(多部位の問題等)
- ⑨ 労災保険料金改定について。
- ⑩ 各コンピューター会社の対応の統一について。
- ⑪ 総括表の必要な健康保険組合(県外)の説明について。
- ⑫ 施術療養費支給申請書の閉じ方について。
- ⑬ 施術療養費支給申請書の重要性(委任欄のサインは必ず本人に貰う)

Q&Aでは会員先生方との労災保険・自賠責・生活保護等について質疑応答がありました。

午後からは新入会員の先生方の紹介がありました。

桑名支部 片岡大輔先生・池田尚弘先生 四日市支部 坂井浩先生

津支部 日野勝先生 松阪支部 五島清貴先生

次に服部和人学術部長から会員による学術発表の紹介(3題)がありました。

津支部 大西弘人先生 柔道整復師及び整骨院(接骨院)についてのアンケート

(患者が望む整骨院とは?)

松阪支部 井田靖浩先生 手関節捻挫における一固定法について

伊勢支部 山下達也先生 右小指中手指節間関節捻挫にみられた掌側板嵌頓の一例報告

会員発表後の症例検討会では会場の先生方とキャッチボール方式で質疑応答がなされました。

次に三重社会保険事務局(全国健康保険協会)から療養費について・受領委任の取扱について・算定基準の実施上の留意事項についての説明があり、最後に山本常務理事から閉会の言葉があり、大変充実した研修会を無事終了いたしました。

第45回 三重県実業柔道大会

秋晴れの下、平成20年10月19日(日)、鈴鹿市武道館において第45回三重県実業柔道大会が開催されました。団体戦には県内各地から14チームの参加があり本会からも伊藤孝彦会員・田端隆宣会員・橋本覚会員・西岡正訓会員・船越将吾先生(堀望会員の接骨院従業員)が参戦し熱戦されましたが、惜しくも1回戦で敗退してしまいました。また、救護担当として鈴鹿支部の山本博幸会員と請井康人会員にご協力いただきました。

三重県柔道整復師会・社団設立40周年記念式典・祝賀会

平成20年11月3日文化の日に相応しく、社団設立40周年記念式典・祝賀会が開催されました。最初に国民健康保険中央会理事、田中一哉先生の「医療制度改革における今後の療養費についてまた柔道整復師への期待」と題して記念講演をしていただきました。式典開催にあたり皇學館大學雅楽部による国家演奏が行なわれました。開式の辞・伊藤宣人副会長、式辞・伊藤和夫会長の後、多くの来賓、会員の先生方の見守る中、受賞者の会員先生方の表彰式が行なわれました。その後、来賓の方々より心温まる祝辞を頂きました。式典の最後に表彰受賞会員を代表して五島清志会員が「我々柔道整復師は其々自分の施術に誇りを忘れずに今後も地域住民の一層の健康を守る一翼として、治療に鋭意努力し専念していく」との謝辞を述べ、伊藤紀夫副会長による閉会の辞をもって式典も無事に終了いたしました。

会場を移し祝賀会が伊藤宣人副会長の開宴の言葉により始まり、ご参集の皆様のご多幸と柔道整復師会の発展を祈念して皇學館大學による神楽「越殿楽」「浦安の舞い」が奉じられました。次に伊藤和夫会長による「品格と思いやり」をもってという開宴の挨拶がありました。来賓の方々からの祝辞を頂いた後、工藤鉄男(社)日整副会長の乾杯の音頭により各社団来賓の方々、我々会員との歓談のひとときが始まりました。その間に伊勢支部会員による木遣りが披露され、盛大な拍手を頂きました。社団の親睦が深まる中、阪本武司(社)日整副会長による万歳三唱により記念行事はすべて無事に終了いたしました。そして最後に伊藤紀夫副会長から閉宴の挨拶がありました。我々柔道整復師を取り巻く環境は厳しいですが、本日のように全国社団が団結し、柔道整復師会の発展と社会への貢献のために日々精進研鑽していければよいのではないかと思います。又、記念式典・祝賀会の準備をして頂いた実行委員、その他の会員の先生方大変ありがとうございました。

第43回東海接骨学会・第90回中部接骨学会

11月16日(日)、岐阜県羽島市文化センタースカイホールにて開催されました。ブロックの会員および愛知県内、岐阜県内の柔整師養成学校の講師、学生らも多数参加し開催されました。伊藤和夫東海ブロック会長、米田實中部接骨学会会長より挨拶、来賓による祝辞をいただき、13題の会員研究発表がおこなわれました。

本会からは、伊勢支部の山下達也会員が「右小指中手指関節捻挫にみられた掌側板嵌頓の一例」として発表されました。午後からは、岐阜大学大学院医療系研究科整形外科、清水克時教授による「頸椎症、OPLLの手術治療」と題し、日本人に多い頸椎後縦靱帯骨化症に対する前方手術を主体とした手術治療の紹介と手術法の選択について特別講演があった。また、永年中部接骨学会の運営に多大なるご尽力をおたいた愛知県の会員2名に感謝状と記念品が授与されました。

第50回 通常総会開催

平成21年3月20日(祝)の春分の日、プラザ洞津孔雀の間において第50回通常総会が開催された。伊藤和夫会長が開会の挨拶で、柔道整復師の厳しい現状を訴えた。その後、予算案・事業計画案・役員改選の議事・会員との意見交換会が行なわれた。その後、伊藤宣人副会長から保険部からのお知らせがあり、会員の先生方は熱心に耳を傾けていた。最後に伊藤紀夫副会長から閉会の言葉があり、無事に幕を閉じた。

第15回柔整師杯県下少年柔道大会

新緑あざやかな 平成 21 年 5 月 24 日(日)午前 10 時より三重県営伊勢サンアリーナにて、本会主催の第15回柔整師杯県下少年柔道大会が開催された。県内の道場・スポーツ少年団・柔道教室などから390名の参加者があり、橋本誠柔道部長の開会宣言に引続き、伊藤和夫会長より「新型インフルエンザの影響で心配されましたが、予定通り開催することが出来ました。本日はインフルエンザを吹き飛ばす様な元気で怪我の無いような試合で全国大会に向け頑張ってください。」と挨拶の言葉があった。来賓挨拶後、選手代表 岩永拓馬選手(二見練成柔会)の力強い選手宣誓後、試合開始。小学校4・5・6年生の学年・男女別の個人戦 6 部門で争われた。トーナメントも終盤になると、非常に白熱した試合が繰広げられ、各選手には指導者・保護者からの熱い声援が飛び交っていた。救護では、試合中不幸にも怪我に見舞われる選手が有ったものの、本会救護班の見事な対応が光った。左肘関節脱臼の選手は試合場で救護班の素早い整復操作にて処置され、私共の特長であるその場で対応・処置が出来る柔整師の実力をPRした。大会の様様・結果は、翌日の中日新聞・夕刊三重新聞・伊勢新聞3誌に掲載された。結果は以下の通り。

4年生の部男子

優勝 山科 良悟(松阪柔道教室)
準優勝 石井 翔悟(さくら道場)
参 位 新井健太郎(久居柔道教室)
参 位 内藤 智大(久居柔道教室)

5年生の部男子

優勝 瀬古真一朗(松阪柔道教室)
準優勝 堤 大志(三重武道館)
参 位 城 貴士(名張柔道SP少年団)
参 位 山口 陸人(粥見道場)

6年生の部男子

優勝 並木 泰雅(三重武道館)
準優勝 加納 成(三重武道館)
参 位 増谷 侑哉(四日市しもの)
参 位 笹之内 功(黒潮柔道SP少年団)

4年生の部女子

優勝 齊藤 穂果(松阪柔道教室)
準優勝 柘植小那実(久居柔道教室)
参 位 山本あさひ(鳥武館柔道SP少年団)
参 位 藤井 芳望(尾鷲柔道SP少年団)

5年生の部女子

優勝 中村 ゆき(紀宝柔道会)
準優勝 石井 咲帆(三重武道館)
参 位 五十子水音(伊勢柔道少年団)
参 位 川村 真由(神前柔道教室)

6年生の部女子

優勝 森田 来実(粥見道場)
準優勝 亀川 真代(鳥武館柔道SP少年団)
参 位 楠本 瑞季(黒潮柔道SP少年団)
参 位 堀川明日香(亀山柔道クラブ)

上記24名は、平成 21 年 7 月 26 日(日)愛知県で開催の柔整師杯第 6 回東海少年柔道選手権大会に出場し、4年生 山科 良悟 5年生 瀬古真一朗・堤 大志 6年生 並木 泰雅・加納 成の5名は、平成 21 年 10 月 12 日(月・祝)東京都で開催の第18回日整全国少年柔道大会の三重県代表として出場します。

第51回通常総会・第9回協同組合通常総会・意見交換会開催

平成 21 年 5 月 17 日(日) 午後 1 時から 津市のホテルグリーンパーク津に於いて、第51回通常総会が、会員 76 名の出席により開催された。小柴徳太郎総務部長の司会進行により開始され、伊藤宣人副会長の開会の辞に続き、伊藤和夫会長より「本会の公益法人移行について会員皆様の御協力のもと、一緒に推進して参りたいとおもいます。」と挨拶が有り、引続き伊藤宣人保険部長より公益法人移行について具体的な説明がなされた。

公益法人とは・なぜ公益法人への移行が必要か・公益目的 23 事業・今後の予定等が示された。

新入会員紹介後、議長に谷岡浩会員、副議長に古市博己会員が選出され議事に移り、平成 20 年度事業報告、決算報告、会計監査報告、平成 21 年度一般会計修正予算、新年度役員改選に伴う新役員紹介、その他、に対し

審議、質疑応答後全ての議案が可決承認され、豊田長億副会長の閉会の辞にて、滞りなく閉会した。休憩を挟み第9回協同組合通常総会が開催された。議事すべて可決承認され、協同組合も新年度新役員にて運営されることとなった。

その後、意見交換会に移り冒頭 伊藤和夫会長からは、昨年11月挙行の社団設立40周年記念式典に対しての御礼の言葉があり、ご来賓の国会議員先生方からは、新型インフルエンザ対策、近く予想される解散総選挙を織り交ぜたお言葉を頂戴した。来賓・会員との意見交換会は盛会にて終了した。

平成21・22年度 新役員

会 長	伊藤 和夫	監 事	小川 剛生
副会長	伊藤 宣人 (保険担当)	〃	亀山 宏暢
〃	豊田 長億 (学術担当)		
常務理事	梶田 忠正		
理 事	小柴徳太郎 (総務部長)	三重県柔道整復師協同組合理事	
〃	西口二三雄 (経理部長)	理事長	伊藤 宣人
〃	橋本 誠 (柔道部長)	副理事長	梶田 忠正
〃	加藤 進 (介護保険部長)	専務理事	岩本 嘉生
〃	伊藤 昌夫 (広報部長)	専務理事補佐	服部 和人
〃	任田 志郎	理 事	堀 望
〃	山本 博幸		

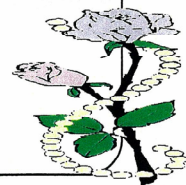
お悔やみ

平成20年11月11日	桑名支部	松久真一会員	告別式
平成20年12月9日	桑名支部	細川清治会員	ご尊父様告別式
平成21年4月30日	桑名支部	水谷澄夫会員	ご尊父様告別式



新入会員紹介

四日市支部	松岡 圭介会員	平成20年12月3日入会
接骨院	ぼっかぼか堂	三重郡朝日町柿2484-21で開業されました。
伊賀支部	松崎 弘明会員	平成21年1月1日入会
まつさき接骨院		名張市下比奈知1395-1で開業されました。



日整関係報告

平成21年6月、社団法人日本柔道整復師会役員改選において、伊藤和夫会長が 常務理事(学術部長)に、伊藤宣人副会長が学術部員に 選任・就任されました。

会報告および連絡事項

第28回東海ブロック会柔道大会 & 柔整師杯第6回東海少年柔道大会

平成21年7月26日(日)、愛知県半田市の青山記念武道館において、標記の大会が開催されます。本会からは、中井孝好、橋本 寛、伊藤孝彦、西岡正訓、田端隆宣会員が三重県代表として出場いたします。また、少年の部には5月に開催いたしました本会の大会で入賞された24名が三重県代表として出場いたします。毎年、父兄や会員の応援を背に出場選手たちは戦います。みなさんの応援よろしくお願いいたします。

(社)日本柔道整復師会第44回東海接骨学会三重大会・第91回中部接骨学会

平成21年11月8日(日)、四日市市民文化会館において、標記の学会が開催されます。

今年度は、三重県が開催県として担当することとなり、学術部の会員にはご協力いただいております。

本会からの発表者は、桑名支部 栗田正典会員による

「競技ドッチボールにおける、DIP損傷の発生頻度及び発生機転」です。

当日は、協同組合業者により展示も行なわれますので、多数の参加をお願いいたします。

編集後記

この4月より広報部長を拝命しました。

なかなか要領を得ないまま今回、平成20年10月から平成21年6月までの情報をお知らせしました。

本年は、会員連絡事項にも掲載しましたように、学会が三重県にて開催されます。みなさまのご協力、ご支援が不可欠です。ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

なお、みなさまからの、ご意見・ご投稿もお待ちしております。

今後とも広報部活動にご協力のほどお願い申し上げ、発行のご挨拶とさせていただきます。

(広報部長 伊藤昌夫)



広報誌の原稿及び、投稿記事につきましては、

こちらまで… 社団法人 三重県柔道整復師会 事務局

FAX (059)222-3857 E-mail miejusei@m21.alpha-net.ne.jp

☆写真等の掲載につきましては、データーにて送付いただきますようお願いいたします。

☆広報誌につきましては、ホームページでも、年度毎に掲載しておりますのでご覧下さい。